

Q 4

じょうず
上手につきあうには
どうしたらいいの？

かがくぶっしつ かんきょう
化学物質の環境リスクをできるだけ減らすには、
どうすればいいんだろう。
わたしたちにもできることはあるのかな？



A
こたえ

かがくぶっしつ
化学物質とうまくつきあうには、身の回りの
かがくぶっしつ かんきょう
化学物質の環境リスクを正しく理解することが
だいじ
大事だよ。そのために、まずつぎ
次のことを考えてみ
よう。

- かがくぶっしつ つか
 どのような化学物質が使われているのかな？
 ● せいひん しょうひん ひんしつひょうじ せいぶん たし
 製品（商品）の品質表示の「成分」を確かめよう。
- かがくぶっしつ せいしつ
 その化学物質にはどんな性質があるのかな？
 ● べんり せいしつ
 便利な性質は？
 ● ゆうがい せいしつ
 有害な性質は？
- かがくぶっしつ かのうせい
 その化学物質をとりこむ可能性はどれくらい
 あるのかな？
 ● ただ つか かた
 正しい使い方は？
 ● どれくらいのりょうをとりこむかのうせいがあるのかな？
 ● とりこむりょうを減らすにはどうすればいいのかな？
- かんきょうちゅう だ かのうせい
 環境中に出される可能性はあるのかな？
 ● どのようなつか かたをしたときにかんきょうちゅう だ
 環境中に出されてしまう
 のかな？



うーん、いろいろかんがえないといけないのね。
なんだかむずかしそう。

かしこく使おう、化学物質！



わたしたちは、毎日の生活の中でたくさんの化学物質を利用していることがわかったよね。
化学物質には便利な性質もあるけれど、どんなものでも多かれ少なかれ、ヒトや動植物に有害な性質をもっているんだ。でも、正しい使い方をすれば環境リスクを減らすことができるんだよ。

排出ガス

排出ガスの量をできるだけ少なくするために、自家用車の代わりに電車やバスなどの公共の乗り物を利用しましょう。クルマを利用する場合は、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、水素燃料電池自動車などを利用する、相乗りをする、急発進・急加速をしない、なども効果があります。



洗剤

洗濯には、洗いたいものの量と汚れの程度にあった正しい量の洗剤を使いましょう。洗濯排水を直接川などに流さないですむよう、下水道や浄化槽※を整備することも効果があります。

※トイレの汚水や、台所や風呂、洗濯などで使った生活排水を、微生物のはたらきにより浄化処理する装置のこと。



殺虫剤

こまめに掃除をするなどして、害虫が発生する場所を作らないようにしましょう。殺虫剤を使うときは最小限にして、使ったあとは空気を入れかえましょう。



塗料

ペンキなどの塗料を使うときには、窓を開けたり換気扇を回すなど空気の入れかえをして、においをあまり吸いこまないように注意しましょう。



化学物質の環境リスクを減らす方法の例

1. 表示をよく読み、使用上の注意を守って正しく使おう。
2. ムダを省いて必要な量だけ使うようにしましょう。
3. 部屋の中で使うときにはしっかり空気の入れかえをするなど、体にとりこむ量をできるだけ減らすように心がけよう。

使用上の注意をよく読んで守ることで、環境リスクを減らすことができますね。それならわたしにもできそう！



ふだんの生活で、どんな風に化学物質を使っているのか、自分の使い方をもう一度見直してみようっと。



クイズ

次のうち、正しい使い方しているのはだれでしょう。

Aさん: 汚れがよく落ちるように表示よりたくさんの洗剤を使って洗った。

Bさん: 表示のとおりマスクと手袋をして庭に正しい量の除草剤をまいた。

Cさん: 閉めきった部屋の中で壁に油性ペンキをぬった。

